

家計に関する調書 記入要領

家計に関する調書

- ① 前期申請時より家族・家計に変更なし ② 前期申請時より家族・家計に変更あり ③ 前期は申請していない

※①～③について該当する箇所にチェックを入れてください。①前期申請時より家計に変更がない場合でも調書に記入の上提出してください。

①～③ 該当する箇所にレ点チェックしてください。

①申請時より家族・家計に変更が無い場合でも「家計に関する調書」は提出してください。

※青枠は後期だけの項目

1. 基本事項

※〇月1日現在の状況を記入。

※青枠は後期だけの項目

1	基本事項	受付番号	A001	前期の免除結果及び受付番号	<input type="checkbox"/> 全額免除 <input checked="" type="checkbox"/> 半額免除 <input type="checkbox"/> 一部免除 <input type="checkbox"/> 不許可 受付番号 (A001)	
		ふりがな	わだい はなこ			※LiveCampus (学生カルテ) で免除結果を確認できます。
		氏名	和大 花子		学生番号	27112001 (2) 年
		所属	学部 { 教育学部・経済学部・システム工学部・ 観光学部 } 大学院 { 教育学研究科・経済学研究科・システム工学研究科M・システム工学研究科D・観光学研究科M・観光学研究科D }			
		本人現住所	〒 640-1234 和歌山県和歌山市栄谷930 ※住民票住所ではなく、実際に住んでいる住所を記入。			
家族現住所	〒 540-1234 大阪府大阪市中央区栄谷1-2-3 ※同居の場合は「同上」で可。					

○前期申請時は4月1日現在、後期申請時は10月1日現在の状況を記入してください。

(受付番号)

受付番号票を確認して必ず記入してください。

(前期の免除結果及び受付番号)

前期の結果及び受付番号を記入してください。

※2020年度より学部生については、学生カルテでの確認ができなくなりました。

前期の免除結果については、大学からの通知により確認するようお願いいたします。

(氏名、学生番号、学年、所属、本人現住所、家族現住所)

もれなく記入してください。

2. 世帯人数

2	世帯人数 (本人含む)	5	人
---	----------------	---	---

本人を含む世帯人数を記入してください。

3. 就学者を除く家族

○同居・別居を問わず、本人と生計を一にする方全員を記入してください。

ただし、同居の家族は全て同一生計とみなします。(同居の祖父母等も含みます)

○次の方は「就学者を除く家族」欄に記入してください。それ以外の就学者については「4. 就学者」欄に記入してください。

- ・専修学校(一般課程)、各種学校生(職業訓練校、予備校等)
- ・浪人
- ・大学校生(防衛大学校、職業能力開発大学校、農業大学校等)
- ・国際ナショナルスクールに在学する者
- ・大学の研究生、科目等履修生、聴講生等
- ・未就学児

○大学院生のうち、次のすべてに該当する者については独立生計者として認定します。

独立生計者は、本人(配偶者がいるときは配偶者を含む)の1年間の総所得金額で判定します。

独立生計者として申請する場合は、父母等の所得証明書等及び「独立生計申立書」を提出してください。

- ・所得税法上、父母等の扶養親族でない者
- ・父母などと別居しているもの
- ・本人または配偶者に収入があり、その収入について所得申告がなされ所得証明書が発行される者

*「独立生計申立書」様式は、学生センターHP「授業料免除申請必要書類一覧」からダウンロードできます。

○各記入欄について

就学者を除く家族	続柄	氏名	年齢	職業	単身赴任等で別居 ○を記入	住民税	給与所得		給与所得以外の所得	C. 小計	F. 総計
							収入金額	A. 所得金額	B. 所得金額	A+B	D+E
							千円	千円	千円	千円	千円
3	父	和大 太郎	50	会社員		課税 非課税	〇〇〇〇	△△△△		△△△△	●●●●
	母	和大 春子	49	自営業		課税 非課税			□□□□	□□□□	
	(祖母)	和大 年子	75	無職		課税 非課税	▲▲▲▲	△		△	
	()					課税 非課税					
	()					課税 非課税					
											D. Cの合計 ●●●● 千円

(続柄・氏名・年齢・職業)

それぞれ記入してください。

(単身赴任者で別居の方がいる場合)

該当する方がいる場合は○をつけてください。

(住民税)

市町村発行の「所得課税証明書」について、「所得割」の欄が「課税」か「非課税（「0円」と記載）」かを確認してどちらかに○をつけてください。

(給与所得)

収入金額 (図：〇〇〇〇、▲▲▲の箇所)

a~g は収入金額欄に記入してください。複数ある場合は合算して記入してください。

- a. 昨年1年間同じ職場で勤務していた者 (パート・アルバイト・専従者含む)
前年分源泉徴収票 (2019年度の申請であれば2018年分) の「支払金額」を記入してください。
- b. 前年の中途または今年新たに就職・転職をした者 (正社員・パート・アルバイト)
「年収見込証明書」の金額を記入してください。
申請時の職業の年間収入見込額を勤務先で証明してもらってください。
* 「年収見込証明書」様式は、学生センターHP「授業料免除申請必要書類一覧」からダウンロードできます。
- c. 年金受給者
・年金の源泉徴収票…支払金額
・年金額改定通知書…合計年金額 (年額)
・支払通知書 (ハガキ) で支給月が偶数月の場合は 控除前金額×6 を記入してください。
* 年金には老齢年金だけでなく障害者年金・遺族年金・個人年金等各種年金を含みます。
- d. 児童手当受給者
児童手当認定通知書の「手当月額」×12ヶ月分 を記入してください。
- e. 児童扶養手当受給者
児童扶養手当証書の「手当月額」×12ヶ月分 を記入してください。
- f. 失業者で雇用保険受給中の者
受給額 (基本手当日額×所定給付日数) を記入してください。
- g. 生活保護受給者
生活保護決定通知書最低生活費合計 (12ヶ月分を合算した金額)

A. 所得金額 (図：△△△△、△の箇所)

収入金額を「算定くん」で自動計算してください。計算した金額を記入してください。

「算定くん」は、学生センターHP から閲覧することができます。

<http://www.wakayama-u.ac.jp/scenter/prog/santeikun.php>

* A. 所得金額は、所得課税証明書の所得金額ではありません。

(給与所得以外)

B. 所得金額 (図：□□□□の箇所)

- a. 農林水産商工業・自由業等による所得
- b. 配当・家賃地代・その他
- c. 6ヶ月 (入学期は1年) 以内の臨時所得 <退職金、保険金等>
前年分確定申告書 (平成31年度分の申請であれば平成30年分) の「所得金額」を記入してください。
退職金・保険金等は支払証明書の税控除後の金額を記入してください。
- d. 親戚等からの援助・独立生計者の父母等からの援助等
援助を受けている年額を記入

C. 小計 (A+B)

A. 所得金額とB. 所得金額の合計金額を記入してください。

D. C の合計 (C 小計を全員分足した金額)

C の合計金額を記入してください。

F. 総計 (D+E)

D. C の合計とE. 奨学金合計 (4. 本人欄) の合計金額を記入してください。

* 所得に関する必要書類については、「授業料免除申請必要書類一覧」で確認して提出してください。

<http://www.wakayama-u.ac.jp/scenter/fee/exemption/document.html>

4. 本人

4	本人	年齢	20	職業	有 () 無	通学方法	1 自宅 (23) 2 自宅外 (70)	課税	千円	千円	千円	千円	E. 奨学金年額(※)	
		返還義務のない奨学金	※交付決定通知書等を添付してください。 (名称) ◇◇◇◇奨学金				(始期)	2019年4月～	(月額)	30	(今年度受給予定年額)	360		千円
		日本学生支援機構の貸与奨学金	第一種奨学金	(始期)	2019年4月～	(現在の月額)	20	千円※	※日本学生支援機構の奨学金等、貸与型の奨学金はEに含まれません。					
		第二種奨学金	(始期)	2019年4月～	(現在の月額)		千円※							
上記以外の貸与型奨学金	奨学金の名称:				(現在の月額)		千円※							

(年齢)

前期は4月1日現在、後期は10月1日現在の年齢を記入してください。

(職業)

有職者(定職)は、有を○で囲み、()内に職業名を記入してください。

課税・非課税、金額欄も記入してください。

有職者ではないが、社会人学生・独立生計者は無を○で囲みアルバイト収入等を金額欄に記入してください。

有職者でなく、社会人学生・独立生計者でもない者は無を○で囲み、収入等は記入不要です。

(通学方法)

就学のため世帯と別居(下宿等)している場合は、自宅外を○で囲んでください。

大学院生で独立生計者と認定された場合は、自宅を○で囲んでください。

(返還義務のない奨学金)

日本学生支援機構、その他の団体から給付型奨学金を受給している場合は、奨学金名称、給付始期、給付金額(月額、年額)、「E. 奨学金年額」を記入してください。

* 前期申請時は、予定を記入してください。

* 必ず交付決定通知書を添付してください。(後期、書類省略の場合は不要です。)

(日本学生支援機構の貸与奨学金)

貸与を受けている場合は、該当する箇所に必要事項を記入してください。

貸与型の奨学金は、「E. 奨学金年額」には記入しないでください。

* 前期申請時は、予定を記入してください。

5. 就学者

5	就学者	続柄	氏名	年齢	在学学校	和歌山大学	学年	通学区分 (小・中は不要)	所得あり	控除
		(弟)	和大 一郎	17	国・私立	小学校・中学校・ 高校 高等専門学校・大学 専修学校(高等課程)・専修学校(専門課程)		2	1 自宅 2 自宅外	
()			国・公・私立	小学校・中学校・高校・高等専門学校・大学 専修学校(高等課程)・専修学校(専門課程)			1 自宅 2 自宅外			
()			国・公・私立	小学校・中学校・高校・高等専門学校・大学 専修学校(高等課程)・専修学校(専門課程)			1 自宅 2 自宅外			
()			国・公・私立	小学校・中学校・高校・高等専門学校・大学 専修学校(高等課程)・専修学校(専門課程)			1 自宅 2 自宅外			

○本人を除き、以下に在籍する方は「就学者」に記入してください。

- ・小学校、中学校
- ・高等学校、高等専門学校
- ・大学、大学院、専攻科、別科、短期大学
- ・盲、ろう、養護学校、専修学校(高等課程、専門課程)

(続柄、氏名、年齢)

もれなく記入してください。年齢は、前期は4月1日現在、後期は10月1日現在の年齢を記入してください。

(在学学校)

該当する箇所に○をつけてください。

小・中学校以外は、「在学証明書」の記載事項を基に記入してください。

(和歌山大学)

和歌山大学に在学する就学者については、和歌山大学の欄に必ず○を記入してください。

(学年)

申請時の学年を記入してください。前期は新学年を記入してください。

(通学区分)

該当する箇所に○をつけてください。

* 所得に関する必要書類については、「授業料免除申請必要書類一覧」で確認して提出してください。

<http://www.wakayama-u.ac.jp/scenter/fee/exemption/document.html>

6. 特別控除等

6 特別 控除 等	該当する事項	該当の内容	
	母子・父子世帯(99)	① <input type="checkbox"/> 父無 死別・生別 (年 月 日) ←死別の場合のみ記入 <input type="checkbox"/> 母無 死別・生別 (年 月 日) ←死別の場合のみ記入 ② 記入要領を参照の上、下記いずれかの母子家庭控除要件にチェックすること。 (<input type="checkbox"/> イ・ <input type="checkbox"/> ロ・ <input type="checkbox"/> ハ・ <input type="checkbox"/> ニ・ <input type="checkbox"/> ホ・ <input type="checkbox"/> ヘ)	死別の場合：遺族年金等の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 生別の場合：養育費の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
障害者のいる世帯(99)	氏名・等級	障害に関する手当の有無(名称)※障害年金を含む 無・有()	
長期療養者のいる世帯	氏名・内容・療養開始年月	療養のため経常的に特別な支出をしている金額(年額)	千円
学資負担者が別居している世帯	別居先住所	別居のために特別に支出している金額(年額)	(上限71万円) 千円
火災・風水害・盗難等の被害を受けた世帯	被害年月日・内容	日常生活を営むために必要な資材あるいは生活費を得るための基本的な生産手段(田畑、店舗等)に被害があって、将来長期にわたって収入減または支出増になると認められる年間金額	千円
学資負担者が死亡した世帯	※6ヶ月以内(入学期分は1年以内)に死亡した場合に記入。 続柄・死亡年月		

(母子・父子世帯)

- ① 父無、母無の該当する箇所にチェックし、生別または死別に○をしてください。
また、生別の場合は養育費の有無、死別の場合は生命保険や遺族年金、退職金の有無を併せて記入してください。
- ② 本学で、母子・父子家庭控除が適用されるのは、次のいずれかに該当する場合は、
当てはまるものにチェックをしてください。
イ：母又は父と18歳未満の子女の世帯
ロ：母又は父と18歳未満の子女及び60歳以上で経済力のない祖父母の世帯
ハ：18歳未満の子女の世帯
ニ：祖父母と18歳未満の子女の世帯
ホ：配偶者のいない兄姉と18歳未満の子女の世帯
ヘ：配偶者のいない兄姉と18歳未満の子女及び60歳以上で経済力のない祖父母の世帯
* 経済力のない祖父母とは、前年の所得金額が50万円以下の者をいう。
また、18歳以上の就学者は18歳未満の子として扱う。

- 死別で遺族年金等が支給されている場合は、振込通知書等のコピーを添付してください。
退職金が支給されている場合は、退職金支給額証明書を添付してください。
○生別で養育費がある場合は、預金通帳のコピー等を添付してください。

(障害者のいる世帯)

- 障がい者手帳、療育手帳のコピーを添付してください。
○障害に関する手当を受給している場合は、支払を証明できる書類を添付してください。

(長期療養者のいる世帯)

- 以下の①又は②に該当する場合、「長期療養者に係る支出状況報告書」に直近6ヶ月に経常的に支出した金額、還付請求等で補填された金額、最終的に自己負担となる金額を記入し申請書に添付してください。
また、それぞれの領収書等を提出してください。
- ①申請時現在6ヶ月以上の長期療養中の者(負担年額50万円以上に限ります)
○診断書(療養期間の分かるもの)、及び治療費・薬代等領収書のコピーを添付してください。
- ②介護保険の要介護度3~5の者(負担年額50万円以上に限ります)
○介護保険の要介護認定結果通知書の写し、及び治療費等領収書のコピーを添付してください。
*「長期療養者に係る支出状況報告書」様式は、学生センターHP「授業料免除申請必要書類一覧」からダウンロードできます。

(学資負担者が別居している世帯)

- 学資負担者が、勤務上の都合により単身赴任をしている場合、「学資負担者の別居に係る支出状況報告書」に別居のために特別に支出している年額を記入してください。(年額71万円を限度とします。)
- 別居のため特別に支出している住居費、光熱水費等の領収書(直近3ヶ月)のコピーを添付してください。
○別居先の住民票がアパート等賃貸借契約書コピーを添付してください。
*「学資負担者の別居に係る支出状況報告書」様式は、学生センターHP「授業料免除申請必要書類一覧」からダウンロードできます。

(火災、風水害、盗難等の被害を受けた世帯)

- 納期前6ヶ月(入学期分は入学前1年)以内の事由を記入してください。
* 前期分納期：4月、後期分納期：10月
損害保険・援助金等が出る場合は差し引き、最終的に自己負担となる額を記入してください。
○罹災証明書コピーを添付してください。
○損害保険金等支払証明書のコピーを添付してください。